平成２６年４月２４日

都内私立中学高等学校
校　　長
国際理解教育担当教諭
英　語　担　当　教　諭
関　係　教　職　員
殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会　　長　近藤　彰郎
東京私学教育研究所長　清水　哲雄
国際理解教育研究会委員長　須藤　　勉
（共催：公益財団法人東京都私学財団）

国際理解教育研究会「講演会」のご案内

『 バイリンガルを考える －「グローバル人材」に向けて－ 』

麗春の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

さて、本研究会では、目白大学外国語学部教授の　岡　秀夫　氏をお迎えしてご講演をいただきます。

先生方に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようご案内申しあげます。

記

１．日　　時　　**平成２６年６月２０日（金）１８：００ ～２０：００（質疑応答含む）**
※　受付開始 17：30 より

２．会　　場　　**アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室**
※　裏面案内図をご参照ください。　　千代田区九段北4-2-25　℡ 03(3261)9921（代）

３．講　　師　　**目白大学外国語学部教授・東京大学名誉教授　岡　秀夫　氏**

【プロフィール】
広島大学大学院（英語教育学専攻）博士課程、九州大学助教授、東京大学教授を経て現在に至る。専門は英語教育学、応用言語学（バイリンガリズム論）。英国モレイハウスカレッジ、レディング大学、ケンブリッジ大学、および米国ジョージタウン大学などに留学。著書に『バイリンガル教育と第二言語習得』(1996 大修館)、『グローバル時代の英語教育』（2011 成美堂）ほか多数。大学英語教育学会（JACET）理事、中央教育審議会初等中等教育分科会外国語専門部会委員などを務める。

４．内　　容　「バイリンガル」とは一体どのような 2 言語の仕組みをしているのであろうか。言語面のプラス・マイナスだけでなく、バイリンガルの心理的特性も検討する。（小学校の外国語活動は子どもの日本語、アイデンティティーを侵すのであろうか？）「複言語主義」の理念にもとづき、ただ外国語ができるだけでなく、しっかりした母語と教養に裏打ちされた「グローバル人材」をめざしたい。

５．定　　員　　５０名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）

６．参 加 費　　無　料（当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております）

７．申込方法　　６月１３日（金）までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL　http:// k.tokyoshigaku.com

東京私学教育研究所　国際理解教育研究会　　担当：岡沢・船江
TEL 03-3263-0544　　FAX 03-3263-0560

《案内図》

■交通のご案内

地下鉄　有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口

地下鉄　新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口

JR中央線(各駅停車)　市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままＦＡＸしてください。送り状は不要です。

国際理解教育研究会「講演会」参加申込書〔　６月２０日（金）実施　〕

学　　校　　名	氏　　名（ふりがな）

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所　御中　　平成２６年　　月　　日

校　長　　㊞

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する □

理由等	FAX番号：